

ビジネスアイデアの概要

う歯や歯周病などの口腔疾患は高い罹患率と再発率を持つ一方で、既存の除菌中心の治療では細菌叢のコントロールが難しいという課題がある。

この課題を解決するために、口腔内細菌叢を対象として、微生物の定着メカニズムに基づき健康な細菌叢へ誘導・置換する技術の事業化を目指す。

事業者情報

慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科 後期博士課程
先端生命科学研究所

藁科友朗

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ・ 歯科医療機関およびヘルスケア企業における導入ニーズの把握
- ・ 有用菌の口腔内における長期定着性の検証
- ・ 個人差を考慮した最適な菌種組み合わせおよび介入条件の設計
- ・ 倫理・規制（医療・バイオ領域）に関する整理および実装戦略の検討

事業化の見通し

口腔内細菌叢の維持が、口腔疾患および全身疾患リスクの低減という観点で有効である可能性があり、予防医療およびオーラルヘルスケア分野において一定規模の市場が存在すると考えられる。また、個別の細菌叢解析および状態に応じた介入設計を行うプロトタイプは現在設計段階にあり、今後は有用菌の定着性評価および機能検証を進め、技術的妥当性と市場適合性の両面から検証を行い、事業化をめざす。

ビジネスアイデア概要図等

